

広報

しいば

12
DECEMBER



椎葉平家まつり2006
大和絵巻武者行列（源氏方）



大和絵巻武者行列（平家方）

復興の想いを込めて・・・
3年ぶりに復活。

〔特集〕

権葉平家まつり 2006





まつり初日の法楽祭で行われた神事。

椎葉平家伝説を再現
3年ぶりに復活した

椎葉平家まつり 2006

壇ノ浦の合戦後八百年を記念して始まった椎葉平家まつり。村に伝わる平家末えいの鶴富姫と源氏の武将那須大八郎の悲恋を偲ぶ「椎葉平家まつり2006」が11月10日から3日間にかけて上椎葉で開催されました。

周辺の山々が紅葉のピークを迎えたこの季節。まつり会場には県内外から村人口の7倍以上にあたる約2万5千人の方が訪れました。

2年連続の 台風災害を乗り越えて

一昨年在90億円、昨年在190億円と村史上最大の被害額を出した台風災害。椎葉平家まつりも2年連続の中止となり、年間21万人訪れていた観光客は一昨年在10万人、昨年在7万人弱と4割以下に落ち込みました。

しかし、被災直後から救援物資や義援金、多くの励ましが全国各地から寄せられ、現在災害復旧工事の進捗率も6割を超えました。

「安芸の宮島」観光大使を務める荒尾努氏の琵琶演奏。





鶴富屋敷で行われた逢瀬に詰めかけた多くの報道陣と観光客。

そして、今年は大きな災害もなく
ようやく開催にこぎ着けることが
できた椎葉平家まつり。それを迎
える村民の表情にも元気になった
姿をみんなに見せたいと久しぶり
の笑顔が戻りました。

20回記念の年 復興を祝い村もまつり一色

椎葉平家まつりも今回が20回
目。その記念の年に那須大八郎に
選ばれた椎葉公之さん（26歳、向
山日添）と鶴富姫の椎葉庄子さん
（24歳、桑ノ木原）。その悲恋の二
人の再会とまつり期間中の安全を
祈願した椎葉厳島神社宮司による
神事で10日夜、まつりが開幕しま
した。さらに観光しいばに選ばれ
た那須智美さん（22歳、十根川）
が華を添え、中央ステージで琵琶
演奏や神楽が行われた法楽祭。か
がり火が灯る幻想的な雰囲気で、
村は一気に時代をタイムスリップ
したかのように源平ロマンに包ま
れました。

まつり開始と同時に街頭は行き
交う人であふれ、村内の旅館民宿
は観光客でいっぱいになるなど村
に3年ぶりの活気が戻りました。

村内各地の特産品売場が並んだ
中央ステージ付近。



法楽祭で披露された上椎葉神楽
「かんしい」。



昨年の台風で地すべり被害が発生した場所も
安全対策等が施されお客さんを迎えました。





大和絵巻武者行列の参加者が全員揃って記念撮影。

華やかな大和絵巻

まつりの最大の見所は11日と12日の両日とも行われた大和絵巻武者行列。宮崎学園高校吹奏楽部を先頭に、村民謡会、地元婦人会によるひえつき節踊り、武者姿が勇ましい源氏方、艶やかな十二単衣を身にまとった平家方、可愛らしい稚児行列、面を付けて舞を披露した神楽保存会と村民総出の総勢三百人以上が街道をパレードしました。そのほかにも、毎回恒例となった子ども会によるやまびこ発表

彩り まつりの 手作りの多彩なイベント

地元婦人会が延べ130人参加した「ひえつき節踊り」。



20回記念の特別企画として登場した子ども大八郎と鶴富姫。



パレードとコンサートでまつりを盛り上げた宮崎学園高校吹奏楽部。





27集落の榎葉神楽保存会が一堂に集結。

また、会場周辺には老人会がお客様に対応するため各地区で準備した昼食会場や物産販売所など地域色豊かな臨時営業店が並びました。さらに、村外からの玄関口となる各地域では観光案内を行ったり、歓迎イベントが開かれたりと災害の支援に対するお返しのご気持ちを表すかのように、村民全員がもてなしの心で接しました。

まつり名物の一つ、イノシシ料理を無料で振る舞う榎葉大鍋には長蛇の列ができました。これは村青年団や旅館民宿の方の手作りで2日間二千二百食が振る舞われ、多くの方に喜ばれました。

村民全員がもてなしの心

会や村に伝承される郷土芸能の披露、ソバや榎茸など特産品がずらりと並んだ物産カーニバルも行われました。また、源平歌合戦グラウンドチャンピオン大会、第1回からこれまで作成してきたポスターを一挙公開した展示会や写真展など20回を記念した多彩なイベントも企画され、各会場は多くの観光客で賑わいました。

いろいろな店を食べ歩きする人もいた榎葉そばコーナー。



毎回大好評の「榎葉大鍋」無料振る舞い。



尾八重ひえつき節踊り保存会の皆さんによる「ひえつき体験」。





- ①：地元の山法師踊りを披露した小崎子ども会。
- ②：出番を待つ行列には欠かせない中学生。
- ③：子どもから高齢者まで村民の作品を展示。
- ④：村民4人も自慢の歌声を披露した源平歌合戦グランドチャンピオン大会。
- ⑤：郷土芸能のタバで会場を沸かせた村民謡会の皆さん。
- ⑥：梶尾神楽の皆さんが披露した勇壮な舞「かんすい」。
- ⑦：街頭には村内の臨時営業店が数多く出店。
- ⑧：いざ出陣！往路出発前の源氏方。
- ⑨：寒い時に身も心も温まった老人会のお茶接待。
- ⑩：村の林研グループは猪の串焼きを販売。飛ぶように売っていました。

主役

まつりの

村民の生き生きとした表情

Interview

**椎葉平家まつり実行委員長
椎葉晃充村長**

3年ぶりということでも少し心配していましたが、たくさんの方に来ていただいたとても感謝しています。勇気と活力をいただきましたので、これを機に完全復興を目指し、さらに一致団結して努力していきたいと思っています。

那須大八郎 椎葉公之さん

まつりが終わって充実感が湧いてきました。いろいろな方に声を掛けられました。少しは大八郎らしく振る舞えたかなと思います。

鶴富姫 椎葉庄子さん

人の温かさにふれることができた思い出に残る平家まつりとなりました。たくさんの方に来ていただいて本当に良かったと思います。

観光しいば 那須智美さん

少し緊張はしましたが、とても楽しかったです。今後も椎葉村の素晴らしさをPRしていきたいと思っています。

**子ども大八郎 山本晃平君
(松尾小4年)**

抽選で子ども大八郎に選ばれて大変うれしかったです。緊張したけどスタッフの皆さんが優しくしてくれました。武者行列に出たらお客さんの多さに驚いて「よろい」や「かぶ」との重さを忘れていました。



いつもは駐車場の役場横広場。各地区からボランティアで訪れた方と村職員総出でメイン会場の中央ステージを設営。また椎葉小と椎葉中の児童生徒が清掃や後片付けを手伝ってくれました。

台風災害時には増水した河川敷もこの通り。関係機関の理解と協力を得て、600台以上の臨時駐車場ができました。



役場前に設置された電飾の看板。スパークル(鹿野遊)の皆さんがボランティアで作ってくれました。

パレードを先導する村民謡会が乗って移動した台車。村内在住の尾前一日出氏(一級建築士)が無償で製作。



昨年は台風災害で中止となったため出番がなかった鶴富姫の斎藤樹里さん(右)、観光しいばの椎葉美華さん(左)。十二単衣を着て記念撮影を行ったほか、村長から記念品の贈呈もありました。

舞台裏

まつりの

多くの方に支えられて

Present

素晴らしい歌声で平家まつりに華を添えていただいたゲスト歌手の門倉有希さん、浜崎奈津子さん。お二人のサイン色紙を抽選で5人の方にプレゼントします。ハガキなどに「サイン色紙希望」と書いて郵便番号、住所、氏名のほか広報しいばの感想等も併記して、本紙23ページ右下のところへご応募ください。



門倉有希



浜崎奈津子

■応募締切 平成18年12月28日(木) 当日消印有効

Thanks

平家まつりを開催するにあたり、多くの皆様から励ましのメッセージや寄付金をいただきました。誠にありがとうございました。

椎葉平家まつり実行委員会 一同



一 椎葉平家まつり編 一

アンケートにご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

す べて良かったです。私と同年代の方々が、神楽を舞う姿に心を打たれました。村に貢献していてすごいですね。来年も行ってみたいです。(日南市 20代女性)

鶴 富姫法楽祭と大和絵巻武者行列が良かったです。売店の品物価格を統一してほしいと思います。新鮮な野菜、ユズなど安く買って良かったので来年はクーラーを持ってきて買いたいです。(延岡市 60代女性)

ひ えつき節踊りと、梅尾源流太鼓が同時刻にあったので、一つしか見れなかったのが残念です。バイパス入口辺りで神楽保存会の最後尾の方が気を抜かず熱心に踊られている姿に好感を持ちました。またとてもわかりやすいパンフレットにも感激しました。シャトルバス利用は無料でしたので申しわけないなと思いました。有料にして祭りの後の環境整備費として使用していいのでは？(熊本県宇城市 40代女性)

ハ レードは見てて心がなごみましたし、地元の人々の祭りにかける思いが伝わりました。いたる所に気配りしてあります。(東京都杉並区 20代男性)

たが、急な坂道に手すりがあったら登りやすく安心して歩けます。また買い物した時に一時預かり所があると便利だなと思いました。(福岡県久留米市 70代男性)

来 るまでの道が災害で崩れたり、離合が困難だったり、でもしようがないですね。郷土芸能の夕べを最後まで初めて見たけど、すごく見応えがあって、またぜひひまりがけで来たいです。(鹿児島県鹿屋市 30代女性)

琵琶 弾き語りと神楽が良かったです。広島とは違った神楽に感心しました。来年は歴史に関心のある人たちが団体ツアーを計画して再度訪ねたいと思います。元気をいただきました。(広島県安佐町 70代男性)

今 まで味わったことのないことばかりでした。駐車場と結ぶシャトルバスもあまり待つこともなかったし、トイレもあちこちあって良かったです。振る舞い鍋もすごく美味しかったです。早く道路が対面交通できるようにしてほしいですね。道が狭く離合が大変でした。災害は心より見舞い申し上げます。現場を見てびっくりしました。(西都市 60代女性)

中 央ステージの歌声も素晴らしかったし大和絵巻武者行列も良かった。台風の影響がまだ残っていて道路が狭くて少し怖かった。シャトルバスなども用意されて村の方々全体でまつりを盛り上げているのが良くわかりました。まだ仮設住宅で生活している人たちがいるとの事。大変でしょうが頑張ってください。(川南町 50代男性)

道 路が狭いので主人が連れて行ってくれないと行けないのですが、往復の道で森林セラピーと紅葉を楽しむことができるとも良かったです。(えびの市 50代女性)

くお祭りが盛り上がりたと思います。会場ではスタッフの方が散らばっていられたらと思います。老人会のお茶のサービスは真心がこもっていて本当に良かったです。(熊本県山都町 50代女性)

地 元中学生の行事への積極的な参加が良かったです。行列の通る道路周辺の焼肉等の煙と歩きながらのタバコは禁止した方がいいのでは？ぜひ平家まつりは長く続けてください。(都城市 60代男性)

宮 崎学園の吹奏楽が良かったです。景色も人も優しく椎葉が好きになりました。豚汁もとても美味しかったです。神楽保存会の方たちと話をしましたが、笑顔いっぱい心が和みました。心優しき人たちとの出会いに感謝です。(日向市 50代女性)

大 和絵巻武者行列が素晴らしかったです。私は3年前に大阪から来ていろいろな祭りに行っただけが一番ですよ。また見たいです。(熊本県湯前町 50代女性)

武 者行列の素晴らしい衣装に見とれたいと思います。今回は子どもが連れてきてくれて念願叶ってお祭りを見物できました。商店もみな親切で好感を持ちましたし、村民全体の一致協力を感じられました。駐車場のシャトルバスが良かったです。(延岡市 70代女性)

大 和絵巻武者行列と椎葉猪鍋がとても良かったです。村民総力あげての手作り感がすべてに行き届いており、本当に感動しました。ぜひ来年も来たいと思います。村民の皆様、スタッフの方々大変お疲れさまでした。(高千穂町 50代女性)

初 めて拝見させていただきましたが、とても素晴らしくてほかにこんな

間近で見られるイベントはないと思います。心が洗われるようでした。祭りに携わった方々のご苦労がうかがえました。本当にありがとうございます。とても活気があり、元気をいただきました。(都城市 50代女性)

大 和絵巻武者行列が良かったし、地元皆さんの案内が親切でした。子どもたちがとても気持ちよくあいさつしてくれてうれしく思いました。(福岡県柳川市 50代男性)

平 家の服装にもびっくりしました。私も昔の平家の中に入って暮らしているようでした。準備等本当に大変だったと思います。これ以上ないでしょう。何も言う事ありません。日本一だと私と主人は思っております。また来年見に来ますのでこれからも頑張ってください。(鹿児島県加治木町 40代女性)

荒 尾努氏の琵琶演奏が良かったです。交通安全も行き届いていました。この祭りを見るのが長年の夢でした。2年間のブランク(中止)があり、今回初めて参加して感動しました。心に残る2日間でした。(宮崎市 60代男性)

3 年ぶりの開催でしたが、私にとつては2年越しで念願の「椎葉平家まつり」。「法楽祭」は厳粛ムードで神聖なものを感じましたし、椎葉の子どもたちが各地区の伝統芸能を披露した「やまびこ発表会」はとても素晴らしかったです。親子から子へ子から孫へといつまでも継承してほしいと思います。また一番楽しみにしていた「大和絵巻武者行列」は、とても見応えがありました。ほかに物産品を買ったり、猪鍋を食べたりしましたが、伝統芸能の素晴らしさと人の心意気を強く感じる事ができとても感動しました。来年も必ず見に行きます。(神奈川県葉川町 男性)

とても素晴らしくてほかにこんな

村政功労者表彰

椎葉平家まつり2006のオープニングセレモニーで、村政功労者4人に対して表彰式を行いました。

椎葉 直義氏 (72歳・滝春山)

平成6年までの11年間にわたり尾八重地区の区長並びに公民館長を、また平成5年から平成16年まで農業委員(うち会長1期)を務められました。

黒木 利光氏 (69歳・中山下)

平成18年までの9年間にわたり尾八重地区の区長並びに公民館長を、うち3年間に区長会会長、公民館連合会会長などを務められました。

那須 定雄氏 (72歳・坂本)

平成16年までの38年間にわたり県営林監視人を務められたほか、平成17年には県営林コンクール「除間伐部門」で最優秀賞を受賞されるなど本村林業の発展に寄与されました。

椎葉 高達氏 (65歳・横野)

平成16年までの11年間にわたり民生委員児童委員として、うち3年間を同委員協議会会長を務められました。



▲村政功労者の皆さん。左から椎葉直義さん、黒木利光さん、那須定雄さん、椎葉高達さん。

林業コンクール

【椎茸ホタ木の部】

優等 椎葉 吹巳さん (不土野上)
1等 椎葉 松佐さん (竹ノ枝尾日当)

【間伐の部】

優等 森山 松宗さん (不土野上)
1等 椎葉 克徳さん (松木)

【育苗の部】

優等 椎葉サエ子さん (中ノ八重)

1等

椎葉 信雄さん (中ノ八重)



▲間伐の部優等、森山さんの山林。

農産物品評会

【根菜の部】

優等(大根) 椎葉 鈴子さん (向山日添)
1等(大根) 右田ミサヲさん (矢立開拓)
1等(カブ) 右田 静男さん (川ノ口)
1等(ニンジン) 椎葉 鈴子さん (向山日添)
1等(サトイモ) 椎葉サダ子さん (滝春山)

【葉菜の部】

優等(ホウレンソウ) 椎葉美千代さん (本郷)
1等(ホウレンソウ) 黒木 誠志さん (城)
1等(白菜) 椎葉みとめさん (向山日添)

【花きの部】

優等(ブダイラズ) 清田 泉さん (向山日添)
1等(トウモロコシ) 那須 宗則さん (古枝尾上)

【特用・果実の部】

優等(イチゴ) 椎葉 義光さん (向山日添)
1等(ミトマト) 山中 澄代さん (桑ノ木原)
1等(イチゴ) 椎葉 康裕さん (向山日添)

【カボチャの部】

優等 椎葉 誠さん (畑鳥ノ巣)
1等 椎葉マサエさん (椎原)

【カボチャの重さ当てクイズ】

・当選者 上村 裕治さん (日向市)
※解答 大が37.6kg、小が9.6kg
でした

【椎葉の農業クイズ(全7問)】

1問違い 黒木 千広さん (椎葉村)
蔵重 貴行さん (山口県)
浅田 正喜さん (静岡県)

剣道大会

(会場 椎葉小体育館)

【小学1年生の部】

優勝 尾前萌々花さん (椎葉少剣)
準優勝 黒木 響生さん (小崎少剣)

【小学2年生の部】

優勝 中田純之介さん (攻玉館)
準優勝 山本 渉さん (ひむか少剣)

【小学3年生の部】

優勝 甲斐 勇輝さん (攻玉館)
準優勝 尾前 篤了さん (椎葉少剣)

【小学4年生の部】

優勝 椎葉 駿輔さん (椎葉少剣)
準優勝 長友 沙樹さん (椎葉少剣)

【小学5年生の部】

優勝 河埜 駿平さん (攻玉館)
準優勝 山元 弘さん (ひむか少剣)

【小学6年生の部】

優勝 椎葉 康平さん (椎葉少剣)
準優勝 北林 紘拓さん (攻玉館)

【大八郎賞】

那須 俊さん (椎葉少剣)

【鶴富姫賞】

酒井 れいさん (攻玉館)

※大八郎賞・鶴富姫賞は、元気があり着装と試合態度に優れた選手に贈られます。



▲剣道大会では高千穂高校剣道部の皆さんに審判など大会運営でご協力いただきました。

**宮崎県子ども会育成大会
尾八重子ども会が全国表彰**

10月29日、高鍋町中央公民館で第34回宮崎県子ども会育成大会が開催されました。この大会は県内の子ども会関係者が一堂に集い、青少年の健全育成を推進しようとして（社）宮崎県子ども会育成連絡協議会が主催。「21世紀にはばたけ、宮崎の子ども会」という大会テーマのもと事例発表や講演会などを行いました。



また、開会行事で行われた表彰式では全国子ども会育成連合会表彰を受賞した本村の尾八重子ども会に表彰状が贈られました。同子ども会は尾八重地区に住む9人の稚業小児童が所属。地元で伝承される民謡、正調ひえつき節の保存継承活動を積極的に行っています。

**統計功績者
総務大臣表彰
黒木武太郎氏（中山下）**

11月14日、宮崎県庁で平成18年度統計功績者表彰式が行われました。これは国指定の各種統計調査において功績があった方を表彰するもので、県内の統計調査員や指導員、調査に貢献した事業所などが表彰されました。



本村からは、各種統計の調査員として貢献された黒木武太郎氏（63歳）が総務大臣表彰を受賞。坂佳代子副知事からの伝達で表彰状が手渡されました。同氏は長年にわたって国勢調査や農林業センサスなどの調査にご尽力いただき、特に昨年の国勢調査時には台風災害直後で自宅家屋が全壊しながらも調査票を確保。無事に調査を遂行されました。

**大河内子ども会が
功労者表彰**

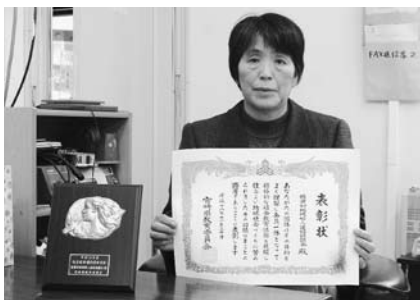
11月18日、北川町中央公民館で第25回東臼杵郡子ども会郷土芸能発表大会が開催されました。この大会は子どもの豊かな人間性の育成を目的として、各町村に残る郷土芸能や文化にふれあう機会を設けるために東臼杵郡子ども会育成連絡協議会が主催。郡内の子ども会8団体が参加し、それぞれ取り組む郷土芸能を披露しました。



また、同日行われた表彰式では昭和62年に結成された本村の大河内子ども会が功労者表彰を受賞しました。同子ども会は大河内地区に住む28人の児童で組織され、地元で作られた太鼓を使った演奏やボランティヤ活動など幅広い活動を積極的に行っています。

**県社会教育
優良団体表彰
椎葉村地域婦人連絡協議会**

11月20日、県庁で県教育委員会主催の地域づくり功労者表彰式が行われました。これは地域貢献などで顕著な実績のあった個人や団体を表彰するもので、今回は県内から5団体6個人が表彰されました。



本村からは、椎葉村地域婦人連絡協議会（古川アヤ子会長）が県社会教育優良団体表彰を受賞。出席した古川会長に高山耕吉教育長から賞状が手渡されました。同会は昭和30年の発足以来、組織の活性化を図りながら地域に根差した活動を行ってきました。近年では子育て支援事業やゴミ減量化活動を積極的に取り組むなど地域になくはない存在となっています。

椎葉晃充
村長の



11月の動き

- 2日 治山林道協会役員研修
(秋田県・青森県)
- 6日 庁議 (役場)
- 7日 県町村会理事会 (宮崎市)
退職町村長との懇談会(宮崎)
- 8日 県北広域市町村要望活動
(県庁)
- 10日 椎葉平家まつり2006(~12日)
- 16日 治山林道協会役員会(宮崎市)
- 19日 村消防団内閣総理大臣表彰受
章報告会 (村開発センター)
- 20日 入札 (役場)
行政改革推進委員会議 (役場)
- 21日 国道265号期成同盟会陳情総会
(宮崎市)
県町村会理事会 (宮崎市)
- 24日 広域連合定例議会 (日向市)
第5回臨時議会 (村議場)
- 27日 発電関係総会 (東京都)
- 28日 全国治水砂防促進大会
(東京都)
全国観光地所在町村協議会
総会 (東京都)
- 29日 全国町村長大会 (東京都)
- 30日 全国山村振興連盟通常総会
(東京都)
全国過疎地域自立促進連盟定
期総会 (東京都)



▲村消防団内閣総理大臣表彰受章報告会であいさつ (19日)

大会では管内町村を4つの団に分けて、40m徒競走やテニスボール投げ、団技など多彩な競技種目を実施。結果、椎葉村と諸塚村の選手で構成された赤団が準優勝となりました。参加された方は、交流を深めながら笑顔で心地よい汗をかいていました。



また、最後には出席者全員で献花を行うなどして、在りし日の戦没者を偲びながら冥福を祈りました。



また、11月19日に西都市で行われた県中学校駅伝競走大会では各地域の代表となった強豪校が揃う



中、男子が13位(全20校)と健闘。さらに女子は4位入賞(全17校)と大活躍しました。今回走った選手の中には1、2年生の選手が多く含まれ、今後の活躍が期待されています。



東臼杵郡
障害者スポーツ大会

10月27日、美郷町西郷区で第31回東臼杵郡障害者スポーツ大会が開催されました。この大会は、障害者がスポーツを通じて機能回復と体力の維持増強を図ることを目的に東臼杵郡障害者団体連合会などが毎年開催しています。

戦没者追悼式

10月27日、村開発センターで椎葉村戦没者追悼式が行われました。台風災害の影響で3年ぶりの開催となり、会場には多くの遺族や福祉関係者など250人が出席。全員で国歌斉唱をした後、ステージに設けられた祭壇に向けて椎葉晃充村長や村遺族会の山中昭男会長(尾田山中)らが追悼の言葉を送りました。

三地区中学校駅伝大会男女アベック総合優勝！
宮崎県中学校駅伝競走大会入賞！
松尾中陸上部

10月27日、門川町で三地区(日向市・東臼杵郡北部・南部)の中学校駅伝大会が行われました。県大会の予選を兼ねた同大会では、本村の松尾中陸上部(米田透監督 部員14人)が男女アベックで総合優勝を果たす快挙を達成。総合の部と地域の部を合わせると合計4本の優勝旗を獲得しました。

今年のお歳暮に美味しい贈り物を!

椎葉村物産センター平家本陣からのお知らせ

今年のお歳暮に椎葉村むらおこしグループが作った美味しい贈り物はいかがでしょうか。安心安全な椎葉の食材がふんだんに使われ、通常まとめて買うよりもお買い得の価格となっています。

希望される方は、平成18年12月15日（金）までに次のところへお申し込みください。なお全国発送も可能です。

■問い合わせ・申込先 椎葉村物産センター「平家本陣」
 ☎0982-67-3139 (FAX)0982-67-3144

「ふる里お餅セット」

(30個入り) 2,100円
 (20個入り) 1,400円



椎葉産の餅米使用

「平家本陣セット」

(4,200円)



椎葉釜そば・ヤマメの甘露煮・やきもち・梅干しいば姫伝説・椎茸佃煮・平家ろーまん・ひえつき浪まん・シソ千枚漬・柚子胡椒の9点

「新そばセット」

(3,000円)



生そばセット(2人前つゆ付)・菜豆腐・盛田屋ゆき肌豆腐・生椎茸・煮しめ(2人前パック詰め)の5点

はぐくむ

椎葉村小中学校長会

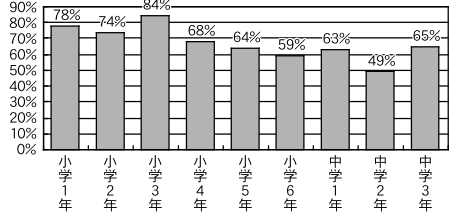
学習能力を高める読書

「読むこと」は学習の土台です。今月号で取り上げる各学年の読書時間も、家庭での学習時間やテレビ・ゲームの時間の差と関連が深いように思います。

読書の効用は

東北大学教授川島隆太氏が、機能的MRIを使って音読や計算をしているときの前頭前野(額の裏側にあり脳の中の脳といわれ、記憶力やコミュニケーション能力、感情などをコントロールする)について調べた結果、次のことが分かっています。

毎日の読書(「する」及び「することが多い」)



- ① 簡単な足し算や引き算を行うと活性化します。
- ② 文章を読んでいる時には活性化します。
- ③ 音読ではこれらの活性化

化はさらに強くなる。

- ④ 音読した後では、単語記憶符号合わせ、迷路などの学習効果が高くなる。
- ⑤ パソコンで文字を打つても前頭前野は活性化しないが、手書きだと活性化します。

家庭で読書の取組を

音読の効果を考えると、小学校段階での読み聞かせや読み声は家庭でも継続することが大切です。読書は子どもたちの脳を活性化します。さらに読書で得た知識は、子どもたちのものの見方や考え方を広げ、人間性を育む上でも役立ちます。

また、家族のふれあいや会話を深める場として、ぜひ家庭で読書に取り組んでください。



▲朝の読書活動(小崎小)

冬に流行する感染症に注意しましょう!!

村福祉保健課 保健師 日與川 瑠美

とうとう今年もカレンダーが最後の1枚となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか？ 体調を崩されている方はいませんか？

さて今回は、冬に流行する感染症について「インフルエンザ」「嘔吐下痢症」「ノロウイルス感染症」の3つを紹介いたします。

《インフルエンザ》

・感染経路

インフルエンザに感染している人が、せき・くしゃみ等をした際に飛び散る鼻水・のどの粘液等の小さな粒子の中にウイルスが含まれていて、空气中に飛び出し周りにいる人がそれを吸い込むことよって感染します。

・潜伏期間 1～5日(平均3日)

・症状

38～40度の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など

・特徴と注意

インフルエンザの流行は、例年11月下旬から12月上旬にかけて始まり、1月下旬から2月上旬にピークを迎え、3月頃まで続きます。インフルエンザと思われる症状が出たら、単なるかぜだと軽く考えずに、早めに医療機関を受診

は、すっぱい酸性臭のあるドロドロの水様の下痢便で、レモン色～白色をしています。下痢は通常1週間程度続きます。

・特徴と注意

嘔吐と下痢が頻繁なので、身体水分が急激に失われ脱水状態になりやすいのが特徴です。治ってからウイルスは1～2週間程度排出されるので注意しましょう。便や吐物を介して感染するので、それらの処理をした後はすぐに、しっかり手を洗いましょう。

《ノロウイルス感染症》

・感染経路

①ノロウイルスに汚染された貝類を、生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合

②食品を取り扱う人、家庭で調理をする人が感染していて、その人を介して汚染された食品を食べた場合

③ノロウイルスに感染した人の便や吐物に触れた後に、手洗いをよくせずに二次感染した場合

・潜伏期間 1～2日

・症状

吐き気・嘔吐・腹痛・下痢・微熱などがおこります。通常は、これらの症状

が1～2日続いた後、治ります。

・特徴と注意

ノロウイルスは感染力が非常に強く、ウイルスが1つでも体内に入れば感染します。乳幼児や高齢者など体の抵抗力が弱っている人が感染すると、脱水症等を起こし重症になることがあります。症状が治まっても、1～2週間程度ウイルスが排出されるので注意しましょう。

いずれの感染症も、予防はやはり手洗い・うがい基本です。外から帰った後、食事の前、トイレの後などこまめに手洗い・うがいをする習慣をつけましょう。また、十分な栄養・休養・睡眠をとることで抵抗力を高めることも大切です。必要以外に人ごみに入らないということも心がけましょう。なお、感染症と思われる症状がある場合は、早めに医療機関を受診し、治療を開始しましょう。体を休めることは、自分の体を守るだけではなく、他の人にうつさないという意味でも大変重要です。

感染症の予防対策をしつかり取って、この冬を元気に乗り切りましょう!!

《嘔吐下痢症》

・感染経路

嘔吐下痢症に感染した人の、便や吐物の中に存在するウイルスが、それを処理した人の手などを介して口に入って感染します。

・潜伏期間 1～3日

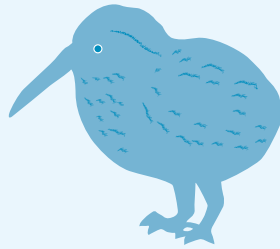
・症状

(嘔吐) 下痢に先行して嘔吐がみられることが多く、それまで元気だったのに急に吐き始めます。数回繰り返すことも多いですが、通常は1～2日でおさまります。

(下痢) 典型的な嘔吐下痢症の下痢



Kiaora



■椎葉村外国語指導助手

Anna Dwyer

アナ ドウワヤー
(ニュージーランド出身)

Japanese Princess for a day

I didn't think it could get much better than playing on stage with my guitar together with Kocho Sensei, singing Nada Sou Sou for Matsuo Chugakko's wonderful students and those that came to see the Bunkasai. But wait there's more...I was a Japanese Princess for a day! 'What? Ehhh!?'

On the cool clear day of Saturday November 11th I had the honor of taking part in Shiiba's Heike Matsuri parade as a princess.

A foreigner dressed up as a Japanese princess causes quite a stir. All I could hear whilst the paparazzi was shooting was "Gaijin, Gaijin-san," cries of shock, and "Anna Sensei." But that was only after I was announced by name. Before that maybe no one could tell I was a foreigner, and maybe no one would have suspected anything if my eyes weren't blue, giving away my secrete disguise (that, and the fact I couldn't stop laughing, especially when my students didn't recognize me). First, they looked puzzled, which made them look more closely. Then their eyes widened and words like "Ehhhhhh?" and "Anna Sensei?" came out. There was no hint of orange tones in this redhead's hair, only a black wig that really hurt to wear.

I was impressed that they even painted us with a paintbrush in coats of white paint, which made us look like walking zombies. I wish I had more pictures of this!

After patiently trying all the wigs, the wee but very forceful wig-man squeezed my head into one of them, which was more like a helmet with "real hair" on top. Oh my goodness, my head was just not going to fit. It was then I discovered not only are my hips a different shape to Japanese, but my head is as well! But he was determined to make it fit even if it wasn't supposed to! Japanese Princess preparations are a very novel experience. I will never forget all of us girls dressing up together trying not to laugh lest our paint crack. You all looked so beautiful! And the samurai's so handsome! (To Be Continued)



一日日本のお姫様

文化祭の時に、中学生と見学に来たお客様のために私がギターを演奏し、校長先生と一緒に“涙そうそう”の歌を披露しましたが、これは思いがけず素晴らしい体験でした。しかし、もっと驚くことが・・・なんと、日本のお姫様に一日だけなったのです! 「えー! まさか・・・!」と思われることでしょう。

11月11日(土)、ひんやりとした良い天気のもと、光栄にもお姫様の一人として椎葉平家まつりに参加させていただきました。

外国人が日本のお姫様に変装することは、ちょっとした混乱を引き起こしました。ずっと記者の方々が「外人! 外人さんだ!」とか「アナ先生!」と驚きの声をあげて叫ぶのを聞きました。しかし、それは名前をアナウンスされてからのことでした。

その前はたぶんだれも私が外国人だということに気づかなかったと思うし、そしてもし私の目が青くなければ誰も怪しいとも思わなかったことでしょう。私の秘密の変装を明かす前まで(私の生徒が全く気づかなかった時には本当に笑いが止まりませんでした)。

初め彼らは困惑した様子で、さらに念入りに私の方を見ていました。そして、彼らの目は大きく見開いて、「えー! !」や「アナ先生・・・??」と言ってわかった様子でした。かぶるのが本当にきつい黒いカツラのせいで、いつものオレンジ色の髪をした頭のヒントはありませんでしたから。

白い化粧(ペンキ)を絵筆でべったり塗られたばかりの私たちは、歩くゾンビのようで、とても印象に残っています。この写真をもっと撮っておけばよかったと思いました。

その後、すべてのカツラを一つ一つ試した後、小柄で、でも力強い感じのカツラ師はその中の1つを私の頭にかぶせて締め付けました。本物の髪の上にかぶせるとまるでヘルメットのようなものでした。ああ、なんて事でしょう・・・私の頭には全く合いませんでした・・・。私のお尻の形が日本人と違っているだけでなく、頭の形も違っているのだと発見しました。しかしカツラ師はどうかしてうまく合わせようとしていました。日本のお姫様になる準備はとても新しい経験になりました。一緒に着替えたお姫様役の女性たちはみな化粧にひびが入るといけないので笑わないようにしていたことは決して忘れないでしょう。本当にみな美しい人たちばかりです。サムライは本当にハンサムでした。(続く)

和訳: 黒木睦美さん(梶尾出身)

椎葉の民話

87



「工面(その①)」

語り手 那須英一さん

(水越)

昭和5年4月1日生まれ

昔、ある村に貧乏な親子が住んでおった。大晦日の日のことじゃった。家の外は殊の外寒かった。お母は「明日は元日初春なのに今日はこの寒さ。ここに九文ばかりあるが、これを持って町に行て、店を回って肌身につけて温もるような品物が目に入ったらなすべに買つて来い」ちて言つて、少しばかな息子にその大事な九文を渡した。それで息子は、言われた通りに九文持って町に出掛けて行た。

息子が町に行てみると、大晦日の町は大勢の人で賑わつちよる。それに見とれていた息子は、いつの間にかお母の「目」に入つたなら、すべに買つて来い、「と」言いつけられて品物のことをば、いつの間にかどんな品物だったか忘れて仕舞つた。それで、一生懸命思ひ出し「目」をさがしてみよつたりやあ、「そいつじゃ。お母が買つて来い、ちて言いつたのは、「目」のついた品物」じゃった。

それから息子は、「目」のついた品物「目」

ついた品物「目」のついた品物」と独り言を言いながら店を回つて行きよつた。が、なかなか目のついた物は「目」も見付からない。

「はらへ行く」と玩具屋があつた。そこには鬼の面が下がつちよつた。息子は「その店は者に値段を聞いてみたりやあ」その面は、「一つが一文じゃあ」ちて言つた。そこで息子は、九文出して、鬼の面を九つ買った。そして急いで我が村に帰つて来た。息子は家に入るなり、「お母、なかなか目のついた品物が無つて・・・。やつと玩具屋で見付けたわい」ちて言つて、九つの面を差し出した。

お母は「このばか息子！誰が鬼の面を買つて来いちて言つたか。お母はそつ言つて、言つてはおらんぞ。」肌身に着けて、温もりになるような物が、目に入つたなら、買つて来い「ちて言つた。鬼の面を肌身につけて温もりになるか？」ばか息子め。もうこの家には置かん。出て行け！「ちて言つて、追ひ出されてしもつた。

追ひ出された息子は、鬼の面を九つ持つて家を出て行きよつた。村外れの大きな岩のある所に来た。ばか息子は、今晩はここで野宿せよとあいかんわい。そつ思ひて、暗

くならないうちに焚き物を集めて来て、大きな岩の前で焚き火をして温つじよつた。そこに、反物をいっばい担つた商人がやって来た。商人の言つたことには「ええ火が燃えよるが、俺も温もらせんか」。氣のええ息子は、「ええところじゃあねえ。俺も一人じゃあ寂しかつたわい」。喜つた商人は、担つておつた大けな風呂敷包みを解いて、その中から丹前①やら何やら肌身に着けたら温もりそんな品物を取りだし、それを着て大けな岩の前に寝転んだ、そうしてしばらくすると、気持ちよさそうに大きな鼻をかき始めた。

この日は大晦日じゃつたから、夜の寒さも格別でジンジン肌身に染みてくる。息子はそつじゃ。今日、町の玩具屋で買つて来た鬼の面があつた。あれでもええ、ちよつたあ温もりになるかも知れん。そつ思つて、息子は九つの鬼の面を身体中に付けて火に温うじよつた。そこに商人が目を見まして、ひっ疎消つた。商人の目の前に九つの顔のある鬼が座つちよつた。商人の言つたことには「こりやあ大事じゃ。命は芋種、唐芋種じゃ」ちて、風呂敷包みも何にも持たずに、一目散に逃げて行た。慌てた息子は、後の方から「俺は鬼じゃねえが」ちて、おらび掛けたが②、逃げて行てしもつた。そこで息子は「ひよつとすりゃあ、貧乏な俺共のような親子に、神様が授けてくれた品物じゃ」。そつ考えて商人の残した反物をいっばい担つて、家に戻つて来た。

息子は、今までの事を、おつ母に言つて、「神様が、俺共親子に授けてくれたとじゃ。肌身に着けて、温もる品物がいっばいあるぞ」ちて言つて、親子でええ年を祝つていのでけた、といつ工面のお話。

(聞き手 西南学院大 宮本真子)

①丹前＝厚い綿を入れた袖広風の着物で、服の上を覆つ。寝具にもする。

②おらび掛けたが＝大声をかけたが

※この昔話は「九面」と言いながら実は「二面」の昔話。椎葉では、工夫の末、よいことを思いついた人を「工面がええ人」などと言つ。

(お詫び) 11月号の民話「山女と狩人」の語り手を椎葉頼参さんだと報告しましたが、同じ小崎集落の中瀬守さんの間違いでした。学生の資料カードは間違ひなく「中瀬守さん」としていましたが、私がつい間違えてしまい、校閲してくださつた椎葉浪子さんからも「あの昔話は、うちのお父さんではありません」と訂正がありました。何かを見誤つたといつよつた理由のある間違いではありません。椎葉頼参さんにも、中瀬守さんにも、椎葉浪子さんにも、本当にご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正いたします。「椎葉の民話」も大詰めにかかつていて有力な方の大切な昔話も残っています。頑張りますのでお許しください。

(西南学院大名誉教授 山中耕作)

カメラさんぽ



▲村長にデルフィニウムの花束を贈った村園芸部会の関係者。

椎葉の「デルフィニウム」をPR

10月30日、村園芸部会の清田泉会長（向山日当下）らが村長室を訪れ、今年収穫したデルフィニウムの花を椎葉晃村長へ贈りました。色鮮やかな花卉と圧倒的な存在感を持ち、市場でも高値で取り引きされる人気のデルフィニウム。村内では山間地特有の夏季冷涼な気象条件を生かせる新たな花き品目として、生産農家が増えています。

また、村内産は標高が高い所で栽培されて昼夜間の温度格差が大きいので、より色鮮やかで良質と市場での評判もまずまず。花き取り引き国内最大の大田市場（東京都）で、今年10月に行った販売促進PRでも関係者から高い評価を受けました。同部会では、今後さらに栽培技術を高めて特産化とブランド化を確立し、所得向上につなげたいと話していました。



▲元気いっぱい花笠音頭を披露した「花の人サークル」の方々。

「長寿学園祭」で花笠音頭を披露

11月1日、県立芸術劇場（宮崎市）で平成18年度「長寿学園祭」が開催され、県内の高齢者や関係者約1000人が参加しました。これは県内の長寿学園生が一堂に会して学習の成果を発表し、互いに学び合いながら交流を深めようと県教育委員会が主催。大会テーマ「地域に活かそうシニアパワー！ 生き生きはつらつ社会参加」のもと地域色豊かに発表を行いました。

本村からは、長寿学園「花の人サークル」が参加しこれまで一生懸命に練習してきた花笠音頭の踊りを披露。色鮮やかな花笠と衣装で会場を沸かせました。高齢者の生きがいづくりを目指す同サークルは、年間を通して菊づくりや料理教室、交流会など学習意欲旺盛に多彩な取り組みに挑戦しています。



▲明治神宮で神楽を奉納する尾向青年会。

尾向青年会が全国大会に出場

11月11日、第55回全国青年大会が日本青年館（東京都）で開催されました。本県からはスポーツ競技や文化部門に総勢144人が出場。本村からも郷土芸能の部に県代表として尾向青年会の7人が出場しました。

大会の結果、同青年会が地元で伝承される「椎葉神楽」の勇壮な舞を披露し、同部の努力賞に入賞。また、翌12日には明治神宮でも神楽を奉納して、同宮司から感謝状が贈られました。現在、椎葉村青年団に所属する会員数は46人。うち尾向青年会は20人と最も多く、村内外で地域活性化につながる積極的な活動を行っています。



▲3年ぶりの開催で多くの方で賑わった栗ノ尾集落の神楽（11月25日）。

椎葉神楽が始まる

11月18日、椎葉神楽が奥村地区を皮切りに村内各地で始まりました。村内27集落に受け継がれ、山岳地帯の生活文化を色濃く伝えていることが貴重と平成3年に国の重要無形民俗文化財の指定を受けた椎葉神楽。各集落には地元住民のほか、県内外から多くの方が訪れました。

山の風景は秋から冬へと移り変わり、寒さも一段と厳しくなってきましたが、椎葉神楽は12月下旬まで毎週末どこの集落で行われています。皆さんも、年を締めくくるこの祭りにぜひ参加してみてください。

春夏秋冬 まるごと椎葉

内閣総理大臣表彰の受章報告会

11月19日、村開発センターで椎葉村消防団が今年9月に受章した内閣総理大臣表彰の報告会が行われました。これは昨年、一昨年と2年連続で発生した台風災害において献身的な防災活動をしたことが評価され、小泉純一郎前首相から表彰されたことに対するもので、同消防団が主催。村内の消防団員のほか、県消防関係者など210人が出席しました。

会場内では、救出活動や被害状況を示したパネルが展示されたほか、これまでの経緯をまとめた映像の上映会も行われました。消防団活動は村にとって住民の財産と生命を守る要として欠かすことができません。出席者は受章を喜び合いながらも、今後も地域防災に貢献していきたいと決意を新たにしていました。



▲村内の消防団員が多数出席しました。

俳優田中泯さんが舞踊公演

11月21日、十根川神社境内で世界的な舞踊家としても知られる俳優の田中泯さん（山梨県在住）が舞踊公演を行いました。以前から椎葉への訪問を希望していたということですが、今回は文化庁の芸術創造活動重点支援事業の一環で、「田中泯場踊り-椎葉村」と題して舞踊を披露しました。

田中さんは国内外で舞踊公演を行っているほか、俳優としても映画「たそがれ清兵衛」や「メゾン・ド・ヒミコ」にも出演。第26回日本アカデミー賞最優秀助演男優賞も受賞しています。十根川神社や国指定天然記念物「八村スギ」などの巨木に囲まれた山村風景と融合した田中さんの舞踊は、村内外から訪れた多くの観衆を魅了しました。



▲自然と一体となった舞踊を披露した田中泯さん。

鹿野遊小で楽しい収穫祭

11月22日、鹿野遊小（田原三知校長 児童10人）でサツマイモの収穫祭が行われました。これは今年6月、学校近くの畑で地元の鹿野遊長寿会（那須利光会長）の協力のもと苗を植えたもので、児童らは草刈り作業をしながらこの日の収穫を待っていました。畑には同長寿会や保護者のほか、鹿野遊保育所（5人）の園児も訪れ、笑顔あふれる賑やかな収穫祭となりました。

児童らは班ごとに別れてクワや棒などを使い、白や紫など3種類のサツマイモを次々に掘り上げ、大きなイモや数個もつながっているイモが見つかるたびに歓声を上げて大喜び。収穫した後は、大きさや重さなど競い合ったコンテストを行ったほか、校庭で焼きイモをして秋の味覚を楽しみました。



▲夢中でサツマイモを掘る子どもたち。

大イチョウも衣替え

11月下旬、県の天然記念物に指定されている「松尾の大イチョウ」の葉が緑色から鮮やかな黄色に変わり、訪れた人の目を楽させています。松尾庄屋跡に隣接する樹齢700年のこの巨木は県巨樹百選にも選ばれていますが、樹高31.2m、根回り4.98mの雌株で乳垂が多く発生しているのが特徴です。

また、松尾地区を見下ろすように立つ姿は地元の方にも親しまれ、憩いの場所ともなっています。鮮やかな黄色となった大イチョウは遠くの山からでもひと際輝いて見え、秋から冬へと季節が変わることを告げる村の風物詩ともなっています。



▲鮮やかな黄色に包まれる松尾の大イチョウ。

消費者金融相談所の 相談日を拡大します

4月から、従来の平日相談に加え、第2および第4日曜日にも相談日を拡大しましたので、多重債務でお困りの方や貸金業者に対する苦情など気軽にご相談ください。

なお、第2・第4日曜日は電話のみの相談となります。

■相談先

宮崎県消費者金融相談所
(☎0985-26-7100)

■相談受付時間

午前10時～午後5時

■問い合わせ先

宮崎県経営金融課
(☎0985-26-7097)

「骨髄バンク登録窓口」 の開設について

日向保健所をはじめ各保健所に「骨髄バンク登録窓口」を開設しました。現在、骨髄バンクで移植を希望している患者さんは全国に約2000人います。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

■開設日時

毎月第1・第3火曜日（午前9時から11時まで）

■登録の流れ

保健所へ来所→保健師より説明
→ビデオ鑑賞→登録申込書の記入
→採血

■開設窓口（県内各保健所）

- ・宮崎県骨髄データセンター
(☎0985-50-1800)
- ・日向保健所
(☎0982-52-5101)
- ・延岡保健所
(☎0982-33-5373)
- ・高千穂保健所
(☎0982-72-2168)

■問い合わせ先

- ・日向保健所
(☎0982-52-5101)
- ・村福祉保健課 保健予防係
(☎68-7510)

第25回 歳末たすけ あい新作カレンダー バザー展

歳末たすけあいの一環として行っている「新作カレンダーバザー展」は、昭和57年にスタートし、今年で24回目を迎え、年末の恒例行事として定着してきました。

バザーでの売上金は、全額『歳末たすけあい』に寄付され、在宅での支援を必要とする方々へ毛布等を、児童養護施設等で生活している子どもたちへ遊具を、社会福祉協議会へ福祉機器等を配分する予定です。

■日時

平成18年12月16～18日
午前10時～午後5時
(ただし、16日のみ10時30分から)

■場所

宮崎県福祉総合センター
(本館2階)

■内容

プロ野球や、Jリーグ球団、相撲協会をはじめ、県内だけでなく全国の企業・団体・個人から寄せられる6千点以上のカレンダーが集まります。きっと掘り出し物が見つかるはずです。

■問い合わせ先

社会福祉法人 宮崎県共同募金会
(☎0985-22-3878)

給与所得者の年末調整 について

12月は給与に係る源泉所得税の年末調整の月です。毎月の給与等から源泉徴収された所得税の一年間の合計額と、その年の給与総額に対する年税額とは一致しないのが普通です。このため、源泉徴収税額の過不足分を精算する必要があります。この手続きを「年末調整」と呼んでいます。大部分の給与所得者は、年末調整により、その年の納税を完了することになりますので、年末調整が正しく行わ

れるためには、勤務先に扶養親族や保険料などの申告を正しく行うことが大切です。

平成18年分の年末調整における注意点として、

- ①昨年からの老年者控除が廃止されました。
- ②国民年金保険料等の控除を受ける場合、その保険料等の支払いをした旨を証する書類の添付又は提示が必要です。
- ③平成18年1月から定率減税の引下げにより「源泉徴収税額票」が変わっています。

■問い合わせ先

延岡税務署 法人課税第一部門
(☎0982-32-3305)
村税務住民課 課税係
(☎67-3205)



放送大学（教養学部） 平成19年度第1学期 学生募集

放送大学はテレビとラジオで授業を行う、国が設置した正規の大学です。

■募集期限

平成19年2月15日（木）まで

■募集学生

- ・全科履修生
(卒業を目指す学生)
- ・選科履修生
(1年間在学する学生)
- ・科目履修生
(半年間在学する学生)

■申込資格及び内容

満18歳以上で大学入学資格をお持ちの方は全科履修生に、満15歳以上であれば誰でも選科・科目履修生として入学することができます。入学試験がなく、自宅で大学の授業が受けられます。

■問い合わせ先

放送大学宮崎学習センター
(日向市、☎0982-53-1893)

お知らせ

12月

- 椎葉村ホームページ
http://www.vill.shiiba.miyazaki.jp
- 広報Eメールアドレス
tadataka@vill.shiiba.miyazaki.jp

村内の動き ● 11月1日現在

男	1,703人 (- 1)
女	1,708人 (- 1)
計	3,411人 (- 2)
世帯数	1,275戸 (- 2)

お知らせ

12月の納税について

12月は、固定資産税（3期）と国民健康保険税（7期）の納税月です。期限内（12月27日）に納付していただきますようお願いいたします。また、その他公共料金等も納期限内納付にご協力ください。

■問い合わせ先

村税務住民課
(☎67-3205)

行政相談の開催について

行政相談が次のとおり行われます。行政に関することならどんなことでもけっこうですので、気軽にご相談ください。

- 日時 1月10日(水)10時～15時
- 場所 椎葉村高齢者センター

「第58回 人権週間」について

「世界人権宣言」は、基本的人権及び自由を尊重し確保するために、世界のすべての人々とすべての国々とは達成すべき共通の基準として、国連総会において採択されました。それを記念して、採択日の12月10日が「人権デー」と定

められ、12月4日から同10日までを「人権週間」とし、その意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚に努めています。今年もこの期間を「第58回人権週間」として、人権擁護委員会を中心に活動を実施します。

なお、椎葉村の人権擁護委員は甲斐昭利氏（旧岩屋戸）、古川アヤ子氏（尾田山中）、椎葉吉人氏（向山日添）の3人です。人権に関することならごどんなことでもけっこうですので、いつでも気軽にご相談ください。

■問い合わせ先

宮崎地方法務局日向支局
(☎52-2944)
村税務住民課 住民係
(☎67-3205)

国の教育ローン (国民生活金融公庫)

入学金、授業料、教科書代、アパートの敷金・家賃など、入学時や在学中に必要な資金を融資する公的な制度として、国民生活金融公庫の「国の教育ローン」があります。

【ご融資額】

学生・生徒一人あたり200万円以内

【利率】

年2.3%(平成18年11月10日現在)

【返済期間】

10年以内（母子家庭・交通遺児家庭の方は1年の延長が可能）

【返済方法】

毎月元利金等払（ボーナス時増額返済可能）

【保証】

（財）教育資金融資保証基金または連帯保証人1名以上

■問い合わせ先

- ・「国の教育ローン」コールセンター
(☎0570-008656)
もしくは
(☎03-5321-8656)
- ・国民生活金融公庫延岡支店
(☎0982-33-6311)

ご存じですか？ 特別児童扶養手当

次の手当の支給要件を満たしてまだ受給されていない方は、手続きをしてください。

【特別児童扶養手当】

精神また身体に障害のある20歳未満の児童を監護する父母または父母に代わって養育している方が対象となります。しかし、次の場合には支給されないことがあります。

- ・児童福祉施設等に入所しているとき。
- ・児童が公的年金を受けているとき。
- ・父母などの所得が一定の額を超えるとき。

【児童扶養手当】

- ・離婚や死別などにより、父親と生計を共にしていない児童の母。
- ・父に重度の障害がある児童の母。
- ・母に代わってその児童を養育している方。

※請求者または児童が公的年金を受けている場合は該当しません。

■問い合わせ・手続先

村福祉保健課 福祉係
(☎68-7513)

ご存じですか？ 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれず（不起訴処分）納得できない。このような不満をお持ちの方は、遠慮なく検察審査会事務局にご相談ください。相談や申立てについての費用は一切無料で秘密は固く守られます。その不起訴処分のよしあしを、選挙権を有する国民の中からくじで選ばれた11人の審査員が審査するのが検察審査会制度です。

■問い合わせ先

延岡検察審査会事務局
(☎0982-32-3291)

「諸塚神楽」

県指定無形文化財の「諸塚神楽」は、桂・南川・戸下の三地域で伝承されています。神楽の流派については伊勢振り（岩戸開き）と出雲振り（大蛇切り）とありますが、諸塚の神楽にはそれぞれの所作が混交しているといわれています。諸塚神楽の大きな特徴は、ほかに類のない200体を越す神楽面が残っており、神楽のはじめに行う「舞入れ」では、神面が一同に並んで道神楽が舞われ、ほかの神楽では見られない圧倒的に壮観な舞です。1月末から左記のとおり夜を徹して舞われますので、ぜひ山村文化をご堪能下さい。



- ・戸下神楽 平成19年1月27日（土）13時～28日（日）9時
 - ・諸塚村荒谷（戸下集会所）
 - ・南川神楽 平成19年2月4日（日）13時～5日（月）9時
 - ・諸塚村南川（小弘集会所）
- 問い合わせ先
諸塚村役場企画課
（☎0982-65-1116）

東京箱根間往復

大学駅伝大会

全日本実業団対抗
女子駅伝大会

本村出身者が出場予定

以前本紙で紹介した本村出身の山中貴弘さん（国土館大、桑ノ木原出身）が新春の1月2～3日に行われる箱根駅伝に、また甲斐みのりさん（沖電気宮崎、新石原出身）が12月17日に行われる全日本実業団対抗女子駅伝に出場する予定です。2人ともそれぞれチームの中心選手として、このほど行われた予選会で本大会出場を果たす力強い走りでチームに貢献されました。



▲山中貴弘さん（国土館大）

同日はテレビ放映もありますので、皆さんぜひ応援してください。

戸籍だより（10月分）

出生 おめでとう

小川 桃ちゃん
（矢立）弘志・薫さん

椎葉 神奈ちゃん
（下椎葉）昭治・佐織さん

内村 孝誠ちゃん
（下屋敷団地）貴久・美保さん

死亡

ご冥福をお祈りいたします

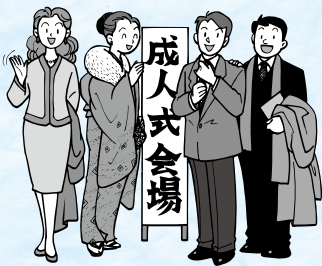
那須フジノ様（九十七歳）小崎

椎葉ヲツノ様（九十四歳）針金橋



1月の主な行事とお知らせ

- 4日 官公庁仕事始
椎葉村成人式
（村開発センター）
- 6日 椎葉村消防出初式
（椎葉小グラウンド）
- 9日 村内小中学校3学期始業式
三種混合予防接種
（村立病院）
- 10日 新春賀詞交歓会
（村開発センター）
- 16日 風疹予防接種（村立病院）
とびがち大会
（上椎葉ハイパス）
- 21日 妊婦相談・乳児相談・乳児健診（すこやか館）
BCG・ポリオ予防接種（すこやか館）
- 30日 麻疹・風疹混合予防接種（村立病院）



しいば俳句会

選評・角 光雄先生（あじろ主宰）

《特選》

人來れば父の猪狩自慢かな

小丸川河童

〔評〕こんな大きな猪を射止めた、と来る人ごとに喋る。猪の大きさを示す両手の幅が、酒を飲むにつれてだんだん広くなる。そんな父をまた自慢する息子。

敬老日働くことの楽しかり

那須 瑞穂

〔評〕敬老日なんて特定の日はいらん。毎日がお年寄りを敬う日であってほしい。私は健康の許す限り働く。牛八十頭には敬老日なんてないから、と言いたげな瑞穂翁。

上棟式さわやかな風わたりけり

山茶 之実

〔評〕人の生涯で上棟の式を執れるのは滅多にない。その記念すべき日、気持ちのよい風と快晴。白い幣がゆったり揺れている。

《入選》

柿落葉拾い帰りに並べけり

黒木八重子

空澄みて空中サーカスのごと木の葉

山本 和枝

哀しさを色なき風に吹かれけり

中瀬 汀

木犀の香り漂う夕べ道

〃

竹筒に野菊挿したる集会所

〃

銀杏散る鐘おんおんと街暮るる

〃

災害を越えて響くよ祭笛

〃

平家まつり椎葉村の続く限りある

〃

大八と鶴富もいて菊花展

〃

絵の具では出せない色に木の葉染

〃

孫みんな入れて写真や秋祭

〃

空青し黄色く熟れる柚子畑

〃

七五三袴の丈に照れる孫

〃

俳句募集Ⅱどなたでも投句できます。毎月10日までに気軽に企画観光課へ送ってください。（郵送・FAX可）

BOOK CORNER



「にんじんの好きな子だあれ？」ウマもキリンも、サルもカバもみんなおいしそうに食べます。では、一番好きなのだあれ？

【にんじん】

せな けいこ（福音館）



ある日、ネコのきょうだい庭で小さな雲を見つけた。ママは、その雲でパンを焼いてくれました。焼き上がったパンを食べると、あら不思議なことが…。夢がある韓国の絵本です。2005年ボローニャ国際絵本画展入選作品。

【ふわふわくもパン】

バク・ヒナ作 星あきら/キム・ヨンジュン訳（小学館）



「リーグ屈指の美しい攻撃サッカーは、いかにして生まれたのか。ジェフ千葉を初タイトルに導いた名將が、秀抜な語録と激動の半生から日本人に伝えるメッセージ。人の心を動かすその言葉の背景にあるものとは……。」

【オシムの言葉】

木村 元彦（集英社）



インターネットで爆発的に広まっている愛と感動の真実ストーリー。この短い物語にはあなたの悩みを解消し、運を開くヒントがあります。

【鏡の法則】

野口 嘉則（総合法令）

■ここで紹介した本は、村開発センター図書室で貸し出しています。（教育委員会 ☎67-2850）

「みんなの声」を募集しています！

このコーナーでは皆さんの椎葉への想い、「広報しいば」の感想などを募集しています。どんなことでも結構ですので気軽にお寄せください。なお、ペンネームやEメールでの投稿も受け付けます。
〒883-1601
宮崎県東臼杵郡椎葉村下福長1747-20
椎葉村企画観光課 「広報しいば」係
(FAX可) 0982-167-2882(5)

今月の表紙 Cover Message



写真は「大和絵巻武者行列」。往路では源氏方だけで鶴富屋敷を目指し、復路では平家方を含めた総勢三百人の行列を率いて馬に乗った那須大八郎がパレードします。八百年の時を超えた再現がこのまつり最大の見所です。

編集後記

Editor's Comment

▼3年ぶりの椎葉平家まつりを無事に終えひと安心。しかし、村内ではまだ22世帯の方が仮設住宅で生活され、厳しい冬を迎えようとしています。本当に復興を喜び合える日が早く来てほしいものです。
▼毎月楽しみにしている読み物の一つ「松尾中陸上部通信」。マスコミにも大きく取り上げられるなど各大会での活躍、ふりは地域をはじめ多くの方々に勇氣と感動を与えて来ています。（正）

おすすめの一品

「クリスマスリース」
「haruかご(手作りバック)」



■製造者

甲斐 悠さん (旧石屋戸)

■価格と内容

- ・クリスマスリース (1個500円)
- ・手作りバック (1個700円)

※価格はサイズやデザインによって異なります。

椎葉でも季節ごとのイベントを楽しめたいなと思いいリースなどを作ってみました。お友達へのプレゼントやお土産などにオススメです。これからも四季折々の作品を作っていきます。これまでも四季折々の作品を作っています。ぜひ毎月、物産センターまで見に来てください。(甲斐さんのコメント)

■問い合わせ・販売元

椎葉村物産センター「平家本陣」

(TEL) 0982-67-3139

(FAX) 0982-67-3144



ミカン科サンショウ属。椎葉の家の庭先に植えられている木で最も多いのがサンショウでしょう。葉や花、果実に精油サンショオールを含むので、香辛料や芳香料として鰻蒲焼きの薬味や佃煮などに賞用され、小幹はすりこ木になるので全木が利用できる木です。本村の民謡「ひえつき節」の冒頭歌詞の“庭のさんしゅうの木〜”はこのサンショウの方言で、よく間違われる早春に黄花が咲く中国原産でミズキ科落葉高木のサンシュユのことではありません。樹高が3-4m、幹の直径が5-6cm程の低木で、北海道中南部から九州、韓国に分布します。葉は小型の羽状複葉が互生し、秋には黄葉します。雄木と雌木があって、雄木を花山椒、雌木を実山椒と呼ぶ人もいます。幹と枝にトゲが対生しますが、全くトゲのない品種をアサクラザンショウと呼びます。よく似たイヌザンショウはトゲが互生しますので区別できます。

(九州大学宮崎演習林 内海 泰弘・井上 晋)



未来にはばだけ!



宿輪 恵生 ちゃん (上椎葉中2)

平成17年1月27日生まれ
おとうさん：宏明さん
おかあさん：愛さん

椎葉に越してきてから周りの方々
に支えられ、大きくなっています。
強く優しい人になってね。



那須 来幸 ちゃん (岩屋戸下)

平成17年1月1日生まれ
おとうさん：裕樹さん
おかあさん：留美さん

じい、ばあが大好きなこっちゃん。
お姉ちゃんと仲良く元気に
育つてね。

Face in December

東 希望さん (22歳：下椎葉)

勤務先：椎葉モーターズ (自営)
趣味：スポーツ・カラオケ

椎葉に帰ってきて7カ月が過ぎ、仕事にもようやく慣れてきたところです。今、少しずつ村の行事などにも参加させていただきながら椎葉の良さを実感しています。今後とも「椎葉モーターズ」ともどもよろしく願います。

